

# 家庭教育 なう No.9



2019年11月発行  
恵那県事務所振興防災課 家庭教育担当 奥村  
〒509-7203 恵那市長島町正家後田 1067-71

TEL 0573-26-1111 (内線 209)  
FAX 0573-25-7129  
MAIL q02042@govt.pref.gifu.jp

## 家庭教育学級で開催された講演会から、たくさんの「学び」がありました

### 家庭教育学級の紹介

## 瑞浪市立瑞浪小学校家庭教育学級 講演会型 教育講演会「走れた喜びと走れなかった悔しさ ・・・そこから学んだこと」



日時 令和元年10月11日(金) 14:25~15:35  
参加者 瑞浪小学校5・6年児童 保護者・職員50名  
講師 元青山学院大学駅伝部主務 伊藤 雅一 氏

### 未来の自分のために、今、目標をもってやりきることの大切さを学ぶ家庭教育学級

第3回瑞浪小学校家庭教育学級が、育友会母親委員会の主催で開催されました。今回は、元青山学院大学駅伝部で主務を務めた、瑞浪市出身の伊藤雅一氏を招いて、高学年児童や全保護者を対象にした教育講演会が行われました。伊藤氏は、原晋監督から「私の右腕です」と信頼される存在として、箱根駅伝優勝に貢献した人物です。オリンピックを前に、スポーツに携わって頑張っている方の話を聞きたいという願いから実現しました。

#### 内容

##### ○何でも挑戦すること

- ・いろいろなことに挑戦し経験する。続けて頑張ることが大切。
- ・頑張り続けていれば、必ず応援してくれる人が出てくる。

##### ○自分のよさを見つけ、伸ばすこと

- ・全力で取り組んでいれば、多くの経験から自分の強みが分かってくる。
- ・弱さを克服することも一つの道だが、自分の強みをより大きな強みとすることも大切だとポジティブに考えてきたから、今がある。

##### ○やりきること

- ・選手として箱根駅伝を目指していたが、主務としての道を途中で選択した。選手として目標を決めやりきれたからこそ、主務として満足できる仕事ができる。
- ・頑張れば、道は拓けてくる。新しい出会いが、次への助けとなる。出会いを大切にし、自分の周りの人に感謝する気持ちを忘れない。

##### ○心のもち方一つで、人は変わる

- ・学んだことを生かそうという心であれば、他のことでも頑張ることができる。
- ・何が正解であったかは、その人自身の心のもち方で決まる。

#### 【このよさを学びたい!】

- ・講師の方が、瑞浪市出身であることや、児童と年齢も近いことから児童も保護者も、是非聴いてみたいと思える講演会であったこと。
- ・未来の自分のために、今、目標をもってやりきることの大切さを学び、すぐに意識して取り組める講演内容であったこと。
- ・講演会終了後、講演内容を基に、家庭で話題にしたいことを交流し合う「保護者交流会」が位置付けられており、家庭でも学び合えることを大切にしていること。



伊藤氏の講演会



児童の近くで質問に答える伊藤氏

# 土岐市立濃南小学校家庭教育学級 講演会型＋在宅取組型 「情報モラル わが家の約束」

講話日時 令和元年10月19日(土) 親子向け講話 9:50~10:35  
 親向け講話 10:35~11:10  
 親子で約束 11:10~

取組期間 令和元年10月20日(日)~26日(土)  
 参加者 濃南小学校親子  
 講師 KDDIスマホ・ケータイ安全教室 認定講師 大久保 充宣 氏

## 情報モラルの講演会から在宅取組型につなげる家庭教育学級

濃南小学校では、授業参観日に、親子で学ぶ情報モラルの家庭教育学級を開催しました。授業参観の後、全校親子でSNSのトラブルについて、動画を見ながら話を聞きました。「どうしてトラブルになったのでしょうか?」「どうしてこんなことになったのでしょうか?」という問いかけに、真剣に考え合いながら、SNSトラブルの恐ろしさとルールを決めることの大切さを学びました。講話を聞いてから、教室に戻り、「情報モラル わが家の約束」を親子で話し合って決めました。翌日の20日から26日まで約束に取り組み、実践カードで振り返りました。

### 内容

- スマホ・ケータイは、使い方を間違えると一生消えない傷になる。
- トラブルを防ぐためには・・・
  - ・正しく伝わっているかどうか、相手の立場で考える。
  - ・ネットで近付いてきた人には絶対に会わない。
  - ・おうちの人とよく相談してルールを作る。
- もし巻き込まれたら・・・
  - ・メールを保存する。
  - ・スクリーンショットで証拠を残す。
  - ・お家の人や先生に相談する。
  - ・警察に相談する。
- こんなルールがあります
  - ・時間のルール(友だちとも作る)
  - ・使う場所のルール(自分の部屋に持ち込まない)
  - ・しませんの約束(食事中はしませんが)
  - ・お金のルール
  - ・フィルタリングサービスの活用



SNSトラブルについて考えを発表する子ども達

### 子から家族へ ⇄ 保護者から子へ

- ・(子) いつも時間を気にせずゲームなどをやっていたけど、この活動を通して時間を守りたいと思いました。  
(親) 自分でも気を付けることができていたし妹にも声をかけて、みんなで意識できました。これからは続けていきましょう。
- ・(子) 私は、テレビ・ゲーム・スマホを2時間までという約束をそんなにできなかったもので、これからは気を付けたいです。  
(親) 休日は休みの日だけテレビをつけっぱなしになっちゃうよね。休みの日のけじめをつけるといいね。お母さんも一緒に頑張ろう!
- ・(子) 少しでも守れました。これからは時間をへらす。  
(親) 約束を守ろうと頑張っていたけど、少し時間がオーバーしたね。また話をして新しい約束をつくりましょう。



親子で動画を見て考える講演会

### 「情報モラル」研修会を受けて

濃南小学校 家庭教育学級

「情報モラル わが家の約束」実践カード

研修会を受けて、家庭での約束を親子で決めましょう。

**わが家の約束宣言**

わが家の約束を決めましょう。

わが家の約束宣言  
 (お母さん)  
 ゲームは90分まで  
 現金をしない  
 平日1時間半  
 休日2時間  
 宿題がおやつから

月日	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24	10/25	10/26
曜日	日	月	火	水	木	金	土
約束を守りましたか	○	○	○	○	○	○	○

○のりぬい貼紙や家族への思いを書きましょう。 ○子どもへの話し合いの記録をおいします。

**子どもから 家族へのメッセージ**  
 毎日、お母さんへお話をした  
 ので守りたいですこれから  
 もっとがんばりたいです。

**家族から 子どもへのメッセージ**  
 親子でよく話し合おうと決まっています  
 一緒にがんばりましょう。

※今回の取り組みや、これからの約束について、親子で話し合おう。

### 【このよさを学びたい!】

- ・親子で同じ講話を聴くことで、SNSトラブルについて共通の話題ができ、約束作りにつながる。
- ・「授業参観→講演会→親子で約束作り→家庭での取組」という日程により、保護者が参加しやすく、わが家の約束に取り組みやすい工夫がされていたこと。
- ・具体的なルールが示され、親子で約束を作るときのヒントになったこと。



# 中津川市公立幼稚園連合 PTA 講演会 講演会型 「幼少期の子育てで大切にしたいこと」

日時 令和元年10月23日(水) 13:15~14:30  
 参加者 中津川市公立幼稚園保護者約130名  
 講師 一般社団法人ぎふホースセラピー子育てラボ理事長  
 子どものひとりだち応援アドバイザー 近藤 聡 氏



## 「さらばガミガミ」を学ぶ講演会型家庭教育学級

中津川市の6つの公立幼稚園の保護者が参加して、連合 PTA 講演会が開催されました。講師の近藤氏は、元小学校の校長先生です。富有柿の生産農家でもあり、馬も飼育されています。「NPO 法人 心をつなぐホースセラピーぐりんはあと理事長」や「ぎふ森 遊びと育ちネットワーク理事」等、幅広い活動をされています。これまでの体験に基づいた幼少期の子育てについての具体的な講話で、参加された保護者の方にとって、学びの多い講演会でした。

### 内容

#### ○小学校校長の経験から

- 6年生の修学旅行→岐阜発、奈良の旅館集合
- 5年生合宿→自由メニュー
- 1年生金華山遠足→グループで頂上を目指す
- ・自立力・協働性・創造力・チャレンジ精神・判断力・決断力を育てる。

#### ○人として求められる「～力」

- 「コミュニケーション力」「主体性」「協調性」「チャレンジ力」「誠実性」

#### ○さらばガミガミ

- ・マイナスな不適切な関わり  
「早く早く」「～しなさい」「何度言ったら分かるの」「も～いいかげんにしなさい」「好きにしたら」等
- ・指示や命令が多くなりがちな場面  
起床後から家を出るまでの生活 帰宅後から就寝まで  
整理整頓 衣類の片付け
- ・ガミガミ解消法  
やることをカードに書いてできたら裏返す。  
洗うかご、洗わないかごを準備する。  
基本的な生活習慣はくせにする。



#### ○あたたかいかかわりの中で育つもの→自己肯定感

#### ○子どもは離れる勇気、大人は離す覚悟が必要



小学校校長の経験からのお話



会場の参加者も一緒に考え合う

### 【このよさを学びたい！】

- ・「近藤先生のお話を是非聞きたい」という願いで開催された講演会。参加者が多く、主体的に学ぶ姿がたくさんあったこと。
- ・「言わないとできない…ついガミガミ叱ってしまう…どうしたらイライラは解消するの」という保護者の悩みに対する具体的な解消法を学ぶことができ、家に帰ってすぐにやってみようと思える講話だったこと。

## 「みんなで子育てⅡ」家庭教育プログラム(乳幼児期編)に子どもへの言葉かけの資料があります

### 子どもがやる気になる最高の言葉～3つの心得～

多くを与え過ぎない！

子どもの冒険を  
制限しすぎない！

子どもの成功をともに喜び、  
おおいにほめる！

岐阜県：家庭教育プログラム → 「みんなで子育てⅡ」家庭教育プログラム(乳幼児期編) → V-3やる気や自発性を伸ばす 検索

# 中津川市立坂本小学校家庭教育学級 講演会型 食育講演会「食べることは生きること！」 ～こうじをもっと食卓に～

日 時 令和元年10月26日(土) 9:45~10:35  
参加者 坂本小学校保護者約240名  
講 師 こうじネーター 小木曾 淑子 氏



## 「こうじ」の良さを学ぶことから食育について考える家庭教育学級

坂本小学校では、高学年の参観時間と低学年の参観時間の間に、食育講演会を開催しました。こうじネーターとして活躍されている小木曾氏から、こうじの素晴らしさと、食で大切にしたいことについてお話を聴きました。参加者全員に、小木曾氏が作った「かぼちゃの塩こうじだけ煮」と「醤油こうじ照り焼きチキン」の試食が配られ、こうじを味わいながらの講演会でした。

### 内 容

#### ○こうじネーターになったのは

- ・24年間小学校の管理栄養士として子ども達の食に関わっている間に、味噌汁が食卓から消えていった。そんな中で、味噌汁のすごいところを伝え、作り方を教えていた。そこへ塩こうじブームがやってきた。

#### ○こうじをもっと食卓へ

- ・おいしい→こうじは酵素のかたまり。酵素がおいしくしてくれる。
- ・かんたん→忙しい時の救世主。塩こうじが素材の味を引き出す。世界中の料理が作れる。
- ・体にいい→こうじは菌の宝庫。腸内環境が整う。お腹の中が丈夫になる。病気に対する抵抗力が高まる。

#### ○食を取り巻く環境

- ・遺伝子組み換え 食品添加物 ゲノム 産地偽装 外国産農産物 残留農薬 廃棄食品の横流し 等
- ・正しい目で見て、賢い消費者になること。

#### ○食という文字は、「人を良くする」と書く

- ・昔からあるこうじは、体にいいから生き残っている。今できることから、食を見直していくことが大切。



試食にいただいた  
かぼちゃの塩こうじだけ煮  
醤油こうじ照り焼きチキン



こうじネーター小木曾氏の講話

### 【このよさを学びたい！】

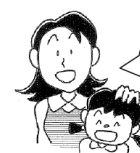
- ・1時間目が高学年の授業参観、2時間目が講演会、3時間目が低学年の授業参観という日程で、保護者にとって参加しやすい日程だったこと。
- ・食育に関する講演会は、保護者にとって関心が高く、特に「こうじ」に焦点を当てたことで、内容がとても分かりやすかったこと。
- ・レシピを資料に載せたことで、家に帰ったら作ってみようという楽しみがあったこと。

## 「みんなで子育てⅢ」家庭教育プログラム(小・中学校編)に食育の資料があります

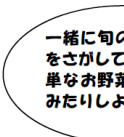
偏食の克服は、  
親子で一緒に！



一緒に食事の支度をしたり、食に興味をもたせたりしてみよう！



頑張って食べられた時は、いっぱいほめるからね！まずは一口から！



一緒に旬の食べものをさがしてみたり、簡単な野菜を作ってみたりしようか！



ゆっくり、少しずつ...食べられるようになるのを待っているね！一緒に努力しようね。



岐阜県:家庭教育プログラム → 「みんなで子育てⅢ」家庭教育プログラム(小・中学校編) → Z食生活 検索